

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	1111	人権教育推進拠点づくり事業	会計	01	一般会計
基本施策	38	互いを認め合い、すべての人の人権を尊重する	款	10	教育費
担当部課名	教育委員会 下郡教育集会所		項	05	社会教育費
作成者氏名	田邊 由美子	連絡先 38-1077	目	08	教育集会所費
			細目	102	教育集会所事業経費
			細々目	03	人権教育推進拠点づくり事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	下郡及び近隣地区の児童・生徒	人権教育の今日的課題に取り組む活動、学習会で人権意識の高揚を図る。
本年度事業内容	・小学校児童地区学習会 ・中学校生徒地区学習会 ・小中交流野外学習	
開始年度	平成 年度	終了年度 平成 年度
根拠法令・要綱等		

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員	正規職員 (人)	0.5	0.5	0.5
	人件費合計(A)	3,600	3,600	3,600
支出内訳(千円)	事業費(B)	162	345	345
	委託料	0	0	0
	その他			
	合計(A+B)	3,762	3,945	3,945
財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
一般財源	3,762	3,945	3,945	
上記 ~ に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
小学生地区学習会実施日数	日	22	56	56			
中学生地区学習会実施日数	日	15	34	34			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
小学生地区学習会参加人数 小学生地区学習会参加対象人数	地区の実態と歴史を学ぶことにより人権感覚を豊かにし、仲間とともに問題を追及できる子どもに育てる。 (参加者の拡大を目標に参加率を指標とする。)	%	85 目標 ()	90	90
中学生地区学習会参加人数 中学生地区学習会参加対象人数	地区の実態を学び、部落問題の解決と自己の課題を追求する人間の育成を図る。 (参加者の拡大を目標に参加率を指標とする。)	%	80 目標 ()	85	85

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

地区内だけでなく、地区外の児童・生徒の参加者の拡大

評価	必要性	4	地区学習会を通じて、地域の子どもの連帯感を強め、差別解消に向けて取組み、活動を拡大したい。	総合評価
	有効性	4		A
	達成度	4		
	効率性	3		